

## 技術と社会部門 2013 年度部門賞 部門功績賞受賞者挨拶

部門功績賞を受賞して

綿貫啓一(埼玉大学)

2014年11月15日に愛知大学豊橋キャンパスにて開催された日本機械学会技術と社会部門講演会の懇親会にて、本部門の功績賞受賞の栄誉を賜り、大変光栄に思っております。技術と社会部門に関わる会員の皆様に感謝申し上げます。

2008年より、本部門主催の経営と技術移転に関する国際会議(International Conference on Business and Technology Transfer)の実行委員長として、国際会議の企画と運営に携わる機会を頂きました。本部門の皆様のご支援により、第4回経営と技術移転に関する国際会議(ICBTT2008)はHagley Center(Wilmington, DE, USA)、第5回経営と技術移転に関する国際会議(ICBTT2010)はNational Railway Museum(York, UK)、第6回経営と技術移転に関する国際会議(ICBTT2012)はUniversity of Liverpool(Liverpool, UK)、第7回経営と技術移転に関する国際会議(ICBTT2014)はOtto von Guericke University Magdeburg(Magdeburg, Germany)にて順調に開催し続けることができました。特に、開催地側委員のJohn F. Wilson教授、Karl H. Grote教授、日本側委員の堤一郎先生とともに、国際会議の運営はもちろん、開催地で施設見学やテクニカルツアーを実施することができました。本国際会議は、経営と技術移転、工学教育をはじめとした文理融合かつ分野横断的な特色ある会議であり、講演や討論、施設見学、テクニカルツアーを通じて、参加者にとって充実した国際的な交流や情報交換ができました。

この度の受賞を新たな契機として、微力ではありますが本部門のさらなる充実と発展につながるよう努力したいと考えておりますので、今後とも何卒よろしくお願い致します。

日本機械学会技術と社会部門ニュースレター: <http://www.jsme.or.jp/tsd/news/index.html>

日本機械学会

技術と社会部門ニュースレターNo.32

(C)著作権:2015 一般社団法人日本機械学会 技術と社会部門